

**令和3年度  
一般財団法人松本市芸術文化振興財団  
事業計画書**  
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

## 第1 財団運営の基本方針

### 1 所管業務

令和3年度は、引き続き松本市から指定管理者の指定を受けて、美術館施設2館、文化芸術施設3館の管理運営を行います。

施設ごとに運営目標を定め、市民の文化芸術にふれる機会や活動の場の提供により、文化芸術活動の推進に努めます。また、自主事業については、各施設の強みを生かした事業を実施するとともに、地元にはゆかりのある出演者による公演や、芸術性の高い作品から娯楽性のある作品の公演等を幅広く行うことで、市民に親しまれる館運営を目指します。

また、国が令和2年5月に文化観光推進法を策定したことから、文化や芸術を地域の活性化や観光振興につなげていくという視点を持ちながら施設の運営を進めます。

施設区分	施設名	開館時期	指定管理の区分		
美術館	松本市美術館	平成14年4月	期間：H29/4/1～ 5年間	特命指定 (非公募)	委託料方式
	松本市梓川アカデミア館	平成3年1月	期間：H29/4/1～ 5年間		
文化芸術施設	松本市音楽文化ホール	昭和60年10月	期間：H29/4/1～ R4/3/31(5年間)	特命指定 (非公募)	委託料と利用 料金制の併用
	まつもと市民芸術館	平成16年8月	期間：H30/4/1～ 5年間		
	松本市波田文化センター	平成7年4月	期間：H30/4/1～ 5年間		

## 2 財団の組織強化

### (1) 経営の健全化

会計・税務事務を適正に執り行うため、引き続き税理士などの専門家から支援を受けるとともに、職員のコンプライアンス意識の高揚とコスト意識向上を図るため、各種研修を実施します。

事業の実施にあたっては、事業収入の向上や補助金等の活用により事業の拡充を図り、健全な運営を目指します。

## (2) 財団改革

「財団改革の基本方針」（平成18年3月策定）並びに松本市の「外郭団体等への市の関与のあり方の基本方針」に基づく経営計画に沿い、財団の機能強化を図ります。

また、働き方改革など、各種労働関係法に適切に対応するため、適正な人材配置や効率的な業務プロセスの構築など、機動的な組織整備を実現していきます。

## (3) 連携強化

施設間のみならず、様々な分野で活動している団体や企業、文化施設との連携を深め、文化事業の充実を図る事業を展開するなど、新たな鑑賞者層の拡大に努めます。

# 3 新型コロナウイルス感染症への対応

国や県のガイドライン等を遵守徹底し、次の対策を推奨かつ講じ、でき得る限り事業を行うことで、文化芸術振興を図るとともに市民の生活に潤いと豊かさをもたらすよう努めます。

## (1) 感染防止の基本的対応

- ①人と人との距離の確保
- ②マスクの着用・咳エチケットの呼びかけ
- ③こまめな手洗い・手指消毒
- ④入場時の検温の実施
- ⑤入場者の連絡先の取得
- ⑥入場前の座席の消毒

## (2) 三密の回避

- ①会議室・練習室の定期的な換気の呼びかけ
- ②入場時等の間隔の確保
- ③会話を控えることの呼びかけ

### 3 職員体制

令和3年4月1日予定

単位：人

区分		部長級職名	人数	課長級職名	人数	係長級職名	人数	職名等	人数	計
事務局	市職	局長	1	次長兼会計課長	1	次長補佐兼会計係長	1	一般事務	1	4
	財団							一般事務	1	1
	計		1		1		1		2	5
美術館	市職			副館長	1	副館長補佐	2			3
	財団							一般事務	1	1
	計				1		2		1	4
梓川アカデミア館	市職			館長 (美術館副館長兼務)	(1)	館長補佐 (美術館副館長補佐兼務)	(2)			
	財団							一般事務 学芸員	1 1	2
	計								2	2
音楽文化ホール	財団	館長	1			館長補佐 プロデューサー	1 1	一般事務 企画営業 企画広報 オルガニスト	4 1 1 1	10
	計		1				2		7	10
市民芸術館	市職			支配人 (事務長兼任)	1	係長	1			2
	財団	芸術監督	1			プロデューサー 舞台技術部長	1 1	一般事務 企画制作 監督補佐 舞台技術	4 7 1 6	21
	計		1		1		3		19	24
波田文化センター	市職			館長 (芸術館支配人兼務)	(1)					
	財団					係長 (企画制作事務)	1	一般事務 舞台技術	1 1	3
	計						1		2	3
合計	市職		1		3		4		1	9
	財団		2		0		5		31	38
	計		3		3		9		32	47

## 第2 各施設の事業計画

### 1 松本市美術館

#### 活 動 方 針

#### 1 基本目標

- (1) 松本市美術館が公立の施設であることを十分認識し、利用者サービスの向上及び施設の適切な維持管理に取り組みます。
- (2) 美術館が目指す「四つの場」〈鑑賞・表現・学習・交流の場〉を踏まえた施設の管理運営を行い、美術館が生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいと潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

《鑑賞の場》 美術資料の鑑賞に適した展示環境を創出し、地域や世界の優れた美術作品を身近に鑑賞できる機会の充実

《表現の場》 市民の芸術活動の発表や展示ができる表現の場の提供を通して、未来への発展を展望する美術遺産の創成

《学習の場》 生涯学習を推進する学習拠点として、各種学習機会を市民に提供し、未来の芸術文化の担い手となる人材の育成を図り芸術文化に親しむ環境づくり

《交流の場》 美術館活動を通じて地域に開かれた身近で親しみやすい交流の場、ふれあいの機会の充実

#### 2 令和3年度の重点的な取り組み

- (1) 美術館は築後18年が経過、機能維持、利用者の利便性向上を目的する大規模改修のため令和3年度中は休館となります。この間においても収蔵品の保存管理など、適切な施設への維持管理が求められており、改修工事の進捗状況を踏まえた適切な指定管理業務に努めます。
- (2) 令和4年度のリニューアルオープンに向けて、より適切な指定管理運営を行い、来館者へのサービス向上につながるよう市と協力・調整を進めます。

#### 3 市主催事業との連携強化

休館中は館外での教育普及事業が拡充して取り組まれる予定があり、広報や運営に、積極的に協力してまいります。

#### 事 業 内 容 (市直轄事業) 《参考》

大規模改修のため企画展示、常設展示共に開催しません。

事業内容（市直轄事業） 《参考》

大規模改修中の教育普及事業の拡充

教育普及事業として、子どもから大人まで、それぞれの年代に向けた学習プログラムを提供し、市民の学習意欲に応えるとともに、将来の美術の担い手となる人材を育成します。令和3年度中は大規模改修のため館外に出向き、出前講座の実施などを展開します。

(1)あそ美じゅつ 令和3年8月

小中学生を対象に、楽しみながら美術に親しんでもらうプログラム。

(2)高校生講座 令和3年11月

高校生とアーティストとの出会いの場をつくり、新しい価値観を発見する講座として、松本学生美術会と連携して実施

(3)アートに挑戦 令和3年7～10月

地元作家と連携して実施する初心者向けの美術入門講座。梓川アカデミア館、美術館友の会とも協働して実施

(4)アートレクチャー 通年(毎月2～3回)

小川美術館館長による日本美術史入門講座や学生講座の実施

(5)美術館出前講座 通年

学芸員が地区の公民館等に出向き、地域住民の皆さんに、美術・芸術に興味を持ってもらうよう取り組む。

## 2 松本市梓川アカデミア館

### 活 動 方 針

#### 1 基本目標

- (1) 松本市梓川アカデミア館が市立の施設であることを十分認識し、法令を遵守するとともに、利用者サービスの向上に取り組みます。
- (2) 梓川地区の歴史と文化遺産を今に伝える資料展示のほか、松本市西部地区の美術の生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいや潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

#### 2 令和3年度の重点的な取り組み

- (1) 事業に関する業務
  - ア 美術品及び民俗資料、歴史資料の収集及び展示、展覧会に関する業務
  - イ 資料の保管・貸出に関する業務
- (2) 施設の運営に係る業務
  - ア 観覧料及び使用料の徴収業務
  - イ 施設の観覧及び利用の受付、許可及び取り消し、貸出業務
  - ウ その他 接客・応対業務、広報・PR業務など
- (3) 施設の管理に関する業務
  - ア 警備・清掃業務
  - イ 施設、設備、備品の保守及び維持管理
- (4) 教育普及に関する業務
  - ア 子どもを対象としたワークショップ開催に関する業務
  - イ その他 各種講座開催に関する業務

#### 3 利用促進対策

- (1) 貸室の利用促進に向け松本市美術館との連携を図り、ギャラリー利用希望者に対しアカデミア館を含めた選択肢を提供していきます。
- (2) 1階アクセスギャラリーを「みんなのアトリエ」として一般開放し、新規ギャラリー利用者につながるきっかけとなるように働きかけます。
- (3) 小学校での「昔の暮らし」社会科見学の受入れを積極的におこない、地域のボランティア（コンシェルジュ）と、子どもたちとの世代間交流を促進していきます。
- (4) 子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象としたワークショップ実施し、美術への関心を高めてもらうとともに、中学・高校生の職場体験等を積極的に受け入れ、館への関心を深めるよう努めます。
- (5) 多くの来場者・参加者にお越しいただけるよう、各種メディアを通じて積極的に広報活動を行います。また、梓川アカデミア館だより「みんなで梓川アカデミア館へ行こう」を発行し、催事予定、ギャラリーなどの利用案内等を広報していきます。

事業内容					
区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)	
	事業内容	入場見込(人)		事業収入	市委託料又は補助金
1	常設展示	2,000	35	0	0
目的	梓川の歴史や文化遺産、昔の生活を紹介（歴史・民族資料）及び山岳写真とクラシックカメラを展示します。				
1	常設展示	通年			
	梓川出身の写真家中沢義直氏の山岳写真クラシックカメラコレクションを展示と本館に所蔵されている梓川ゆかりの作家を中心とした絵画や彫刻等の美術作品の展示をします。	2,000	35		
2	企画展示	2,500	150	0	0
目的	大町市在住の動物写真家による企画展及び静物画・人物画・風景画の収蔵作品の展示と花いっぱい運動から派生した中信押花の会による押花アート展を開催します。				
1	コレクション展「河越虎之進―自然との対話―」	令和3年5月1日～7月4日			
新	写実を超えた生命の豊かさを内在するあたたかな作品を数多く生み出した作品の展示	600	20		
2	企画展「小野真吾写真展 小さな森の物語―野の花のように―」	令和3年8月1日～8月21日			
新	自然に生きる動物の姿や野の花のように、あるがままに生きていくことの素晴らしさを伝える写真展	500	150		
3	押花アート展	令和3年10月21日～10月24日			
継	押花アート作品の展示	500	130		
4	第21回信州梓川賞展（松本市委託事業）	令和4年2月5日～3月6日			
継	梓川流域の風景・文化・行事を描いた絵画等の公募展	2,000			
3	教育普及（ワークショップ等）	85	105	0	0
目的	中信押花の会協力による押花体験会及び松本の伝統文化である七夕人形作り講座や各種の教育普及事業を展開していきます。				
1	刺しゅう絵画ワークショップ	令和3年5月16日			
新	山形村在住の丸山孝志さんによる刺しゅうで描く絵画	15	10		
2	七夕人形作り講座	令和3年7月3日			
継	松本の伝統文化である七夕人形の普及、伝承	30	20		
3	企画展関連講座	令和3年8月			
新	写真家 小野真吾さんによる写真を使った缶バッジ作り	10			
4	パステル手形アート	令和3年9月12日			
新	手足形を動物などに見立てたパステルでアレンジ	20	45		
5	押花体験会	令和3年10月21日～10月24日			
継	花いっぱい運動の松本にちなんだ押し花体験会	100	10		
6	布ぞうりつくり講座	令和3年11月6日			
継	松川村研友会ぞうり部のみなさんによる布ぞうり作り講座	20	40		
7	消しゴム版画ワークショップ	令和3年12月4日			
新	消しゴム版画で季節の手づくりポストカードを制作	20	10		
8	梓川賞展関連ワークショップ	令和4年2月			
継	梓川賞展審査員で画家の那須弘司氏による小中学生を対象とした絵画ワークショップ	15			
4	コンサート	120	50	0	0
目的	アカデミア館の開館を記念したコンサートを開催します。				
1	ウィンターコンサート	令和3年12月18日			
新	地元出身の音楽家を招いたコンサートを開催	120	50		
5	施設利用（ギャラリー利用者も含む）	20,000	0		
合計	12事業	24,705	340	0	0

### 3 松本市音楽文化ホール

#### 活 動 方 針

#### 1 基本目標

市民の音楽文化の振興と福祉の増進を図ることを目的に設置された施設として、また音楽文化に係る創作、研究、練習、発表及び鑑賞等のための専門性の高い施設として、次の項目を基本目標に掲げ管理・運営を行います。

- (1) 音楽専門ホールとして、国内外の「今聴きたい」音楽家を招き、首都圏まで行かなくても最高水準の音楽を聴ける環境を提供します。
- (2) 松本市および長野県出身・在住のプロ演奏家の活動を支援する共催公演、高校生を含むアマチュアのためのセミナー、クリニックを開催、市民の音楽文化の向上を図ります。
- (3) 県内唯一のコンサート用オルガン及びホール所有のチェンバロを活用した演奏会や講習会を開催、アウトリーチも積極的に展開します。
- (4) 地域に密着した施設として、音楽愛好団体等への活動支援や育成援助を行います。

#### 2 令和3年度の重点的な取組み

- (1) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い収入減が見込まれ、事業縮小せざるを得ませんが、限られた条件の中で工夫し、市民の要望に叶う国際的に注目される音楽家を招いて、豊かな音楽体験を提供します。
- (2) 松本ゆかりの音楽家、地元の音楽団体とのネットワークを深め、松本が培ってきた音楽文化の蓄積を生かし、さらに発展させていきます。
- (3) 県内唯一のコンサート用オルガン、ポジティブオルガン、チェンバロを活用して、演奏会や市民のための講習会の充実を図ります。また、ポジティブオルガンによる保育園等へのアウトリーチの試みを拡大していきます。

#### 3 利用促進対策

- (1) 利用者懇談会における音楽愛好団体等の意見を参考に、より利用しやすい施設となるよう常に改善を図ります。
- (2) 自主事業に関しても利用者団体とのコミュニケーションを積極的に図り、要望を取り入れて柔軟な企画づくりに生かしていきます。  
また、引き続き託児サービス、U-25（25歳以下）料金の設定により、若年層の取り込みを図ります。
- (3) ホール友の会の会報誌「ハーモニー」、SNS（facebook、Twitter）を貸館の利用促進対策にも活用し、利用料金の増収につなげます。



事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込 (千円)		収入見込 (千円)	
	演奏会内容	入場見込(人)	事業収入	市委託料又は 補助金	事業収入	市委託料又は 補助金
1 招聘事業		1,600	7,345	5,310	2,035	
目的	優れた音響を誇る音楽専門ホールにふさわしく、国際的に高く評価される演奏家、市民が要望する演奏家を招き、豊かな音楽体験を提供します。					
新	1 アマルコルド 究極のア・カペラ 合唱界注目のドイツのヴォーカルアンサンブル。2020年度来日中止の延期公演。	9月22日(水)	550	2,039	1,700	339
	2 ムノツィルプラス 絶大な人気を誇るオーストリアの金管アンサンブル、2017年に続き吹奏楽愛好者待望の公演。	11月24日(水)	550	4,243	2,000	2,243
新	3 福間洸太郎 (ピアノ) 映画「蜜蜂と遠雷」の演奏でも話題になった気鋭の若手ピアニストの松本初公演。	1月22日(土)	500	1,063	1,610	△ 547
	2 自主企画事業		1,650	4,178	1,450	2,728
(1) 特別自主企画事業		0	0	0	0	
目的	音楽文化ホール・オリジナル企画					
	本年度は実施せず					
(2) 経常自主企画事業		1,650	4,178	1,450	2,728	
目的	松本市ゆかりの演奏家とのネットワークを深め、オルガンなどホール保有の楽器を活用して、幅広い層に楽しんでいただけるコンサートを開催します。					
継	1 第42回新人演奏会 長野県ゆかりの音楽大学等の2021年春卒業・修了者によるコンサート	4月18日(日)	200	750	100	650
	2 葉形亜樹子&郡司和也チェンバロ・デュオリサイタル 毎年恒例のリサイタル・20回記念公演としてフランス在住の郡司和也が共演。	5月5日(水)	150	823	300	523
継	3 夜オルガン Vol. 11 新妻由加 人気のオルガン・ワンコインコンサート。2020年度の延期公演。	6月11日(金)	300	241	150	91
	4 おうちでTHE 鍵盤フェスタ! 2021【配信】 ホール所有の鍵盤楽器をすべて使った夏の恒例企画をオンラインで開催。	7月～8月	0	488	0	488
継	5 クリスマス・オルガンコンサート ホールオルガニスト原田靖子と共演者によるクリスマスのオルガンコンサート。	12月17日(金)	350	304	500	△ 196
	6 ザ・ハーモニー・フェスティバル 市民からの公募による合唱フェスティバル	3月6日(日)	400	1,196	400	796
継	7 お出かけオルガン ポジティブオルガンを使ったアウトリーチ。	5回	250	376	0	376

区分 番号	事業名称等		開催時期	支出見込 (千円)		収入見込(千円)	
	演奏会内容		入場見込(人)			事業収入	市委託料又は 補助金
<b>3 共催事業</b>			14,200	0	0	0	0
目的	松本をベースに活動する芸術団体等との共催事業。主催事業の幅を広げ、ホールのもつネットワークを強化します。						
1	第34回島内灯籠まつり		8月8日(日)				
継	地元町会恒例の夏祭り		12,000				
2	OMFふれあいコンサート他3公演(予定)		8月~9月				
継	セイジ・オザワ 松本フェスティバル 室内楽公演		1,800				
3	第36回ニューイヤー松本ボーカルフェスティバル		1月30日(日)				
継	地元ゆかりのボーカリスト共演コンサート		400				
<b>4 セミナー事業</b>			450	1,514	1,084	430	
目的	ホール所有のオルガン、チェンバロを生かした講習会を開催します。また、優れた演奏家による高校生等を対象としたクリニックの開催を通じて音楽技術の向上を図ります。						
1	第20期チェンバロ講習会		5回				
継	講師=栗形亜樹子(バイエル修了者対象)		14	804	140	664	
2	初めてオルガン		6回×2				
継	講師=原田靖子(一般市民対象)		12	0	144	△ 144	
3	オルガンレッスン(基礎・発展)		通年				
継	講師=原田靖子		124	0	800	△ 800	
4	管楽器&指揮法クリニック		調整中				
継	講師=洗足学園講師陣(高校生対象)		300	710	0	710	
<b>5 その他</b>			0	4,093	0	4,093	
1	事業共通費		通年				
				4,093	0	4,093	
合計	17事業		17,900	17,130	7,844	9,286	

## 2 貸館事業

目標	利用料金収入	10,780千円
----	--------	----------

- (1) 施設全体を良好な状態に保ち、利用される皆様に気持ちよくご利用いただくために、相手の立場に立った親切な対応を心がけます。
- (2) 施設利用者及び鑑賞者等を含めた利用者数については、新型コロナウイルスの影響・対策を考えながら、施設の利用促進、回復に努めます。(目標60,000人)

## 3 音楽文化活動支援事業

### (1) 音楽団体の活動支援

ア 登録団体制度に基づいて使用料を一部減免し、地域における音楽団体の活動を支援します。

イ 音楽団体等の演奏会情報等を広く周知するため、ホール情報誌「ハーモニー」(ハーモニーメイト編集・発行)に掲載します。

### (2) ハーモニーメイトの育成援助

団体の自主性を尊重し、事業に協力するとともに育成・援助をします。

### (3) 音楽関係相談業務

各種演奏会開催に係る、出演者、コンサート企画等についての相談業務を行います。

### (4) 演奏ボランティア

お出かけオルガン以外にも、オルガニストによる演奏ボランティアを行います。

## 4 まつもと市民芸術館

### 活 動 方 針

#### 1 基本目標

- (1) 世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する場とします。
- (2) 市民の芸術文化創造とその支援及び発表の場とします。
- (3) 市民が親しみやすく、新しいまち全体の賑わいと文化の潤いが生れる場とします。
- (4) これらを通じて、市民が交流する場とします。

#### 2 令和3年度の重点的な取組み

- (1) 松本からの文化の発信力をさらに高め、新型コロナウイルス感染症の状況により、県を超えた移動等が制限される場合にも備え、レパトリー作品を制作します。
- (2) 開かれたロビーという芸術館の空間特性を生かした「シアターパーク」企画を立ち上げ賑わいのある劇場を目指します。
- (3) 芸術性の高い作品から娯楽性のある作品まで、幅広いジャンルの公演を提供します。  
また、引き続きレクチャーやワークショップの開催のほか、広報誌「幕があがる」等の充実も図ります。
- (4) 事業の実施に当たっては、各種の補助金、助成金の取り込みに務めるほか、県内外の施設と連携しつつ、効率的な運営を目指します。□

#### 3 利用促進対策

- (1) アンケート調査等に基づいて、要望を把握し公演ラインナップの参考とします。
- (2) 来館者に好評を得ているインフォメーションコーナーのフリーペーパースペースには、自主事業（公演）に関する書籍・資料等のほか、文化芸術に関する資料なども展示し、気軽に来館を促す取り組みを進めます。
- (3) シアターパークを、ポスター・写真・絵画等の展示や音楽・ダンスなどを気軽に発表できる場として、更に環境整備を進めることとします。
- (4) チケットクラブ会員を対象とした自主事業（公演）のチケット先行販売などの販売促進対策を進めることとします。
- (5) 中学・高校の職場体験やインターンシップを積極的に受け入れることにより、若者の芸術館への理解度を深めるよう努めます。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等	ジャンル	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)	
	公演内容		入場見込(人)		事業収入	市補助金
(1) 創造・発信型事業			2,400	71,120	36,390	34,730
目的	芸術監督のもと館自らが演劇作品を企画制作し創造発信し、新しい舞台芸術の鑑賞の場を提供します。また、松本に長期滞在して作品を制作する中で、市民とアーティストの交流を図ります。新型コロナウイルス感染症の状況により、県を超えた移動等が制限される場合などに備えてレパートリー作品作りを目指します。					
継	1 TCアルププロジェクト	演劇	8月24日～29日			
	木ノ下歌舞伎の演出も手掛ける杉原邦生を迎えて新作を制作		600	20,000	9,890	10,110
継	2 新作演劇公演	演劇	10月			
	串田和美演出新作作品		900	25,120	12,000	13,120
新	3 新作演劇公演	演劇	2月			
	串田芸術監督の新作クリエイション レパートリー作品を目指す		900	26,000	14,500	11,500
(2) 鑑賞・招聘型事業			19,950	70,240	55,350	14,890
目的	施設の各舞台空間を十分に活用するジャンルを考慮し、演劇・ダンス・音楽等、様々なジャンルの作品を幅広い年齢層に向けて提供します。特に質が高くコストのかかる演劇は、ロングランでないと採算が取りにくく、民間だけの取り組みは難しいため、公共ホールの役割の一つとして招聘に努めます。					
新	1 木ノ下歌舞伎『義経千本桜一渡海屋・大物浦一』	演劇	6月26日、27日			
	伝統的な歌舞伎を現代に照射する松本でもおなじみのユニット		450	7,000	1,500	5,500
新	2 『アニー』 (共催)	ミュージカル	8月			
	子供向け名作ミュージカル		3,000	0	500	△ 500
新	3 『レ・ミゼラブル』 (共催)	ミュージカル	9月28日～10月4日			
	グランドミュージカルの全国ツアー、松本で千穰楽。		7,500	0	800	△ 800
新	4 『近松心中』	演劇	10月			
	秋元松代の名作を新演出で		1,200	13,540	9,600	3,940
新	5 『息子』	演劇	10月			
	フロリアン・ゼレールの三部作、『父』に続く第二弾		1,800	16,790	16,100	690
新	6 チック・コリアトリビュートコンサート	音楽	10月20日			
	急逝したチック・コリアを偲ぶコンサート		1,000	8,500	10,000	△ 1,500

区分 番号	学芸費		ジャンル	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)	
	公演内容					入場見込(人)	事業収入
新	7	『Sonar』	ダンス	時期未定 (10月～12月)			
		新作ダンス公演		700	6,000	4,200	1,800
新	8	ディズニーオンクラシック (共催)	音楽	10月23日			
		ディズニーの名作をオーケストラの生演奏で		1,000	0	50	△ 50
新	9	阿佐ヶ谷スパイダース新作	演劇	12月4,5日			
		気鋭の劇団の新作公演		300	5,000	1,200	3,800
新	10	『ドクター』 (共催)	演劇	12月			
		シュニッツラーの原作をロバート・アイクが潤色、栗山民也が演出		1,800	0	300	△ 300
新	11	『マーキュリー・ファー』	演劇	2月19,20日			
		フィリップ・リドリーの作品を新キャストで		1,200	13,410	11,100	2,310
(3) 教育普及・育成・市民参加型事業			0	12,930	44,520	12,300	32,220
目的	子どもたちに舞台芸術の鑑賞機会を提供するとともに市民が主体の表現の場を提供します。また、事前レクチャーを開催し、作品の理解をより深めていただきます。新たにシアターパークを利用した様々な企画を始動します。更に、セイジ・オザワ松本フェスティバル実行委員会との共催により、「子どものためのオペラ」を開催するとともに、フェスティバル成功に向け、人的・物的な支援・協力を行います。						
継	1	高校演劇講習会	演劇	6,1月			
		高校演劇連盟の作品作りを総合的にサポート		100	120	220	△ 100
継	2	OMF子どものためのオペラ (共催)	音楽	9月			
		学生のクラシック鑑賞の第一歩として		4,000	0	10	△ 10
継	3	松本演劇祭 (共催)	演劇	10月			
		25周年を迎える松本演劇祭をサポート		750	300	10	290
継	4	高校演劇中信地区大会	演劇	9月			
		高校演劇部の発表会をサポート		300	0	0	0
継	5	チャオ!バンビーニ	その他	通年			
		子供向けの様々な企画		2,000	12,000	6,950	5,050
継	6	レクチャープログラム	その他	通年			
		作品をより深く知るための事前レクチャー		200	1,000	0	1,000
継	7	市民オペラ (共催)	オペラ	1月22,23日			
		オリジナル作品のお披露目を2020年より延期、満を持して上演		700	15,000	0	15,000

区分 番号	事業名称等 公演内容		ジャンル	開催時期	支出見込 (千円)		収入見込 (千円)	
				入場見込(人)		事業収入	市補助金	
8 継	演劇工場 市民に様々な文化体験を		演劇	通年				
					500	15,000	5,000	10,000
9 継	こどもたちの映画祭 (共催) 様々な子供向け映画の上映		映画	8月10, 11日				
					1,200	0	30	△ 30
10 継	バックステージツアー 普段は立ち入ることのできないゾーンの 体験ツアー		その他	3月下旬予定				
					180	100	80	20
11 新	シアターパーク企画 シアターパークを使用した様々な企画、 市民からも公募		その他	通年				
					3,000	1,000	0	1,000
<b>(4) 観光・地域活性化協働事業</b>					10,000	20,000	0	20,000
目的	オリンピックの開催により延期となっていた信州まつもと大歌舞伎の上演							
1 継	信州まつもと大歌舞伎『夏祭浪花鑑』		伝統芸能	6月17日～22日				
		松本の風物詩ともいえるイベント			10,000	20,000	0	20,000
<b>(5) アウトリーチ事業</b>					200	1,000	0	1,000
目的	市民の舞台芸術に対する関心を高めるため、館にとどまらず演劇公演などを各地域に届け、文化をより身近なものとして親しんでもらう動機付けとします。							
1 継	アウトリーチ公演 市内外の施設へファクトリー経験者が出 向いて公演		演劇	通年				
					200	1,000	0	1,000
<b>(6) 学芸事業等</b>					0	15,000	17,840	△ 2,840
目的	実際に劇場で鑑賞の機会のない市民や全国へもまつもと市民芸術館の活動を広めます。また、単なる劇場の広報誌を超えたクオリティを目指します。							
1 継	学芸費 広報誌「幕があがる。」の発行など		その他	通年				
						15,000	840	14,160
2 継	事業共通費 (収入) 貸館事業収入 (事業費へ充当)		その他	通年				
						0	17,000	△ 17,000
合計	29事業				45,480	221,880	121,880	100,000

## 2 貸館事業

目標	利用料金収入	23,000千円
----	--------	----------

- (1) 利用者の興行、催事が成功するよう専門的な立場から支援します。
- (2) 一般利用の開館時間は、午前8時30分から午後10時ですが、利用計画により柔軟に対応します。また、休館日も利用の少ない日に設定するなど利用者の要望に応えます。
- (3) 松本観光コンベンション協会など関連団体と連携し、学会やイベント事業等の利用も推進します。

## 3 協働推進事業

ホールボランティアを芸術館のパートナーと位置付け、来館者サービスの向上を図るため、職員とともに育成事業を実施します。

- (1) 劇場フロントスタッフのための技術習得や接遇等の各種研修、先進施設への視察の実施
- (2) 防災訓練等の共同実施

## 4 その他

施設見学や職場体験、インターンシップ等を積極的に受け入れます。



## 5 松本市波田文化センター

### 活 動 方 針

#### 1 基本目標

- (1) 小ホールながら多目的な利用を図れる特徴を活かした幅広い利用を図ります。
- (2) 自主事業においては、西部地域の学校や団体との関わりを大切にし、鑑賞の場だけではなく、アウトリーチ事業などを引き続き積極的に行っていきます。
- (3) 貸館にあたっては、地域に密着した施設として音楽愛好家団体等の活動の援助する一方で、広く利用いただけるように努めます。

#### 2 令和3年度の重点的な取組み

- (1) 自主事業に関しては、アクトホール（260席）のサイズと音響（スピーカー利用）を生かしたプログラムを企画します。地元のアーティストも候補に入れつつ、幅広い年齢の方にホールに足を運んでいただきたいと思えます。
- (2) 松本市の西部地域の文化の拠点として、地元の団体、保育園、学校等と連携していく中で、コロナの影響が残ることも鑑みながらワークショップやアウトリーチを行うなど、出来る範囲での活動を行っていきます。
- (3) 恒例となりつつある映画上映会は回を重ねるごとにお客様も定着しており、アンケートなどで動向も押さえつつ、引き続き生活を豊かにするような作品を上映していきたいと思えます。

#### 3 利用促進対策

- (1) 利用者の立場に立って、専門的技術支援を行うなどして、充実した催事となるよう支援し次回の利用につなげます。
- (2) アンケート結果を参考するなど、利用者の要望に柔軟に対応してまいります。
- (3) コロナの感染も続くことが予想される中で、感染予防を徹底し、貸館、自主事業共に安心して来館いただけるように努めます。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込		収入見込 (千円)	
	公演内容	入場見込(人)	(千円)		事業収入	市委託料又は補助金
<b>1</b>	<b>鑑賞型事業</b>	620	2,820	1,117	1,703	
	目的	幅広い年齢層にお越しいただけるように、音楽、舞台、映画と多様なジャンルのプログラムに配慮します。地域の方々を中心に足を運んでいただき舞台鑑賞を楽しんでいただけるように努めます。				
	1	幼児～小学生向けの大型人形劇	未定			
	継	(子ども向けの作品)	210	850	210	640
	2	「はた映画上映会」 ※2回予定	未定			
	継	(上質な映画を楽しんでいただける映画上映)	200	300	172	128
	3	オトノイロVol. 11	3月			
	継	(音響を生かしたプロによるヴォーカルコンサート)	210	1,670	735	935
<b>2</b>	<b>市民参加型事業</b>	320人 48組	330	223	107	
	目的	良質のピアノ(ベーゼンドルファー)の活用として、一般の方に弾いてもらえる機会を2つの形で用意します。また、アマチュアの音楽家と地元の生産者とのイベント共同を通じて、地域のホールとしてより身近に感じていただくよう努めます。				
	1	「波田少年少女合唱団アンサンブルコンサート2021」	5月			
	継	(地元で愛されている合唱団の恒例のコンサート)	220	70	110	△ 40
	2	オトノイロVol. 10「真夏のすいか物語」	8月			
	継	(アマチュアのコンサートと地元の物産販売のイベント)	100	90	50	40
	3	「第22回ピアノカーニバル」	9月			
	継	(ベーゼンドルファーの市民コンサート)	26組	140	52	88
	4	「来て、観て、笑って、弾いてみて、ベーゼンドルファー」	2月			
	継	(ベーゼンドルファーの自由演奏)	22組	30	11	19
<b>4</b>	<b>ワークショップ、アウトリーチ事業</b>	30	100	0	100	
	1	子ども向けのWSまたはアウトリーチ	未定			
		(気軽に舞台芸術に触れていただける催事)	30	100	0	100
<b>3</b>	<b>その他</b>	0	80	0	80	
	1	事業共通費	通年			
				80	0	80
合計	8事業	970人 48組	3,330	1,340	1,990	

2 貸館事業

目標	利用料金収入	5,780千円
----	--------	---------